

演技 試験問題 (男子)

次の課題の詩(1)を解釈し、自分なりに、その詩を語る主人公を設定して演じなさい。  
続いて、主人公の心境に一番あった歌(2)を、即興で振り付け歌いなさい。

(1) 主人公 よく晴れた空だなあ

どこにも雲一つない

高く 高く

広く 広く

限りなく ああ 大きな青空!

そうだ こういう世界があったのだ

一つも曇りのない

明かるい 高い

美しい 広々とした

限りなく ああ 大きな世界が……

よく晴れた空だなあ

どこにも雲一つない

自分が小さくなる

そして 大きくなる!

限りなく ああ 大きな青空

(2) 設定した主人公の、心境に一番あった歌を、即興で振り付け歌う。(歌は即興の曲でも既成の曲でも可とする)

「青空」 城左門

『あの頃、あの詩を』 鹿島茂「編」より

(制限時間 3分)